

セットアップ手順

以下の2種類のアップデートの適用が必要になります。

アップデート名	対象OS
I .クライアントシステム アップデート	Windows 7、8、8.1、10、11
II .サーバーシステム アップデート	Windows 7、8、8.1、10、11

1.スタンドアロン環境（データ、マスタも同じP C）

I、II のアップデートを実行します。

2.クライアントサーバー環境（データ、マスタが異なるP C）

①クライアント環境でのセットアップ

I のアップデートを実行します。

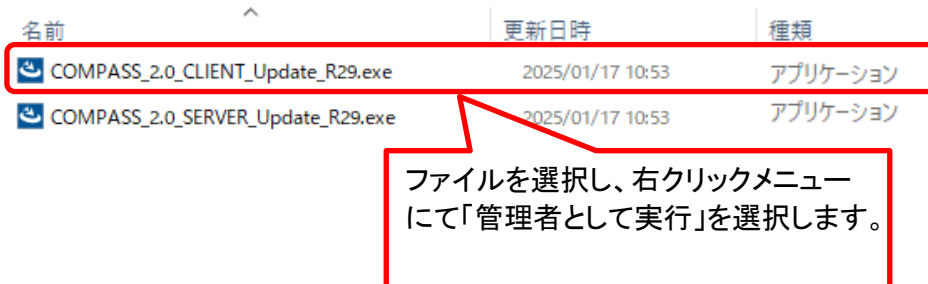
②サーバー環境でのセットアップ

II のアップデートを実行します。

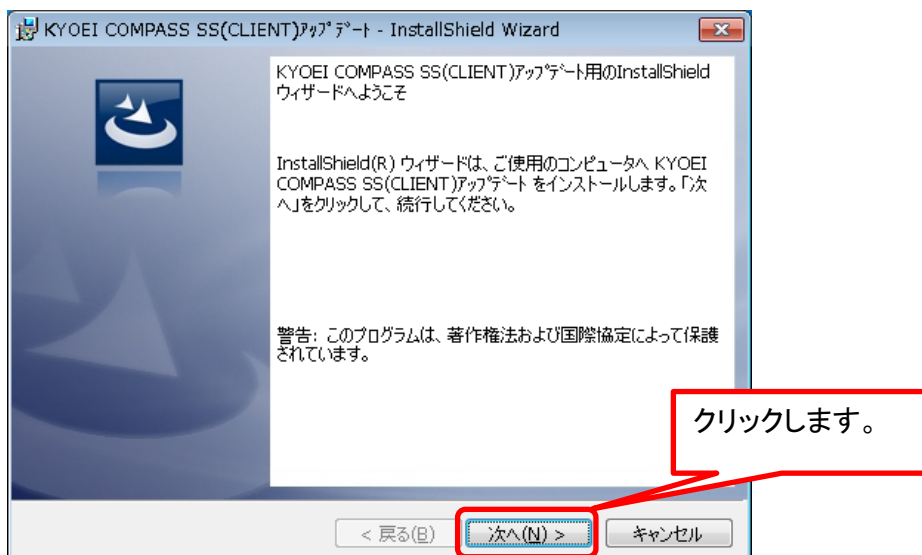
クライアントシステム アップデート

管理者権限のあるユーザーにてインストールしてください。

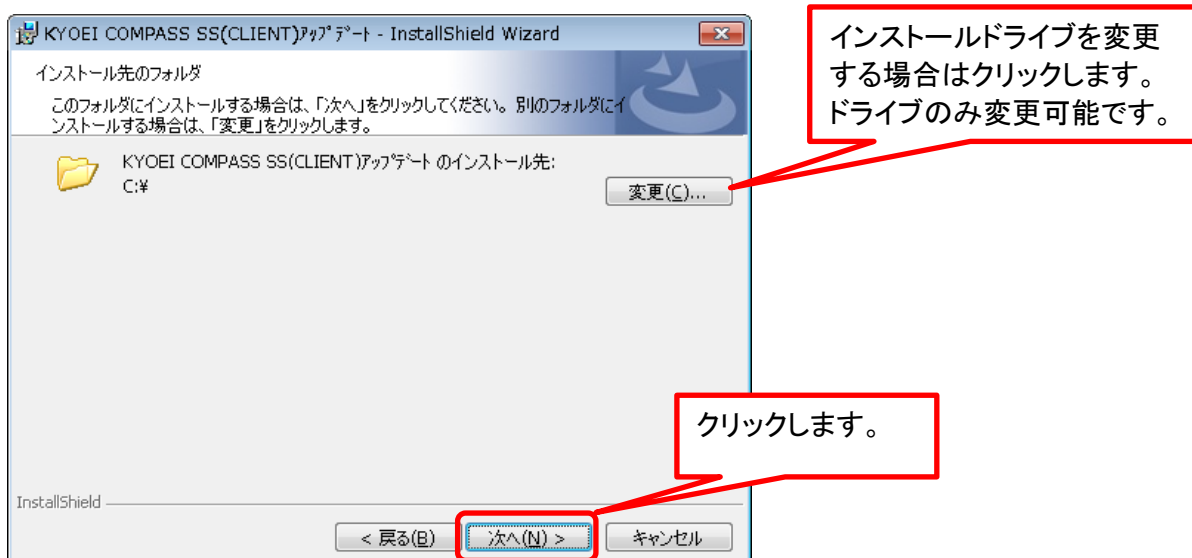
1. ダウンロードした「COMPASS_2.0_CLIENT_Update_R29.exe」を「管理者として実行」します。



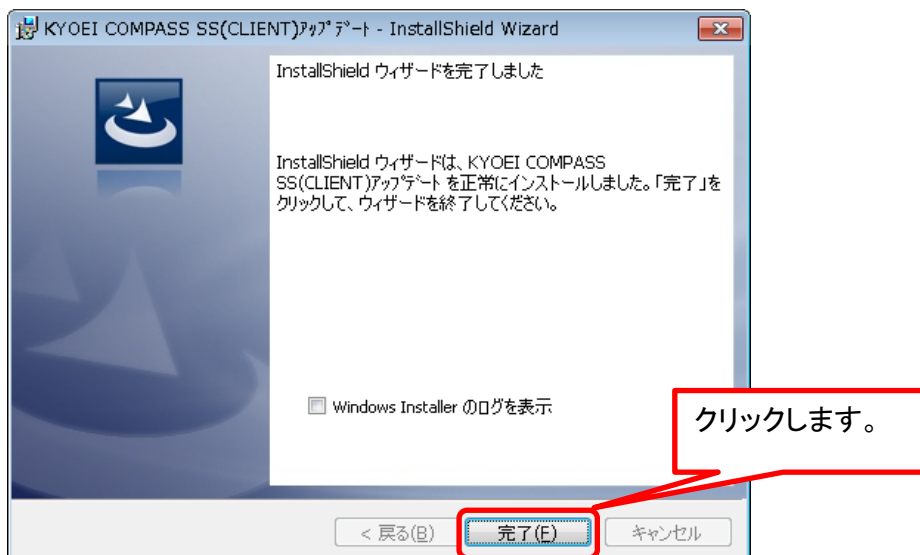
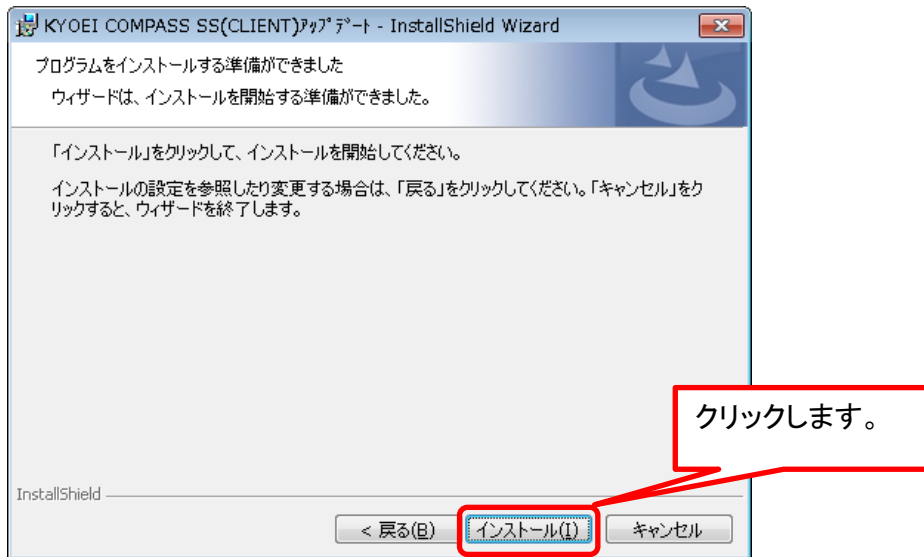
2. アップデート画面が表示されたら、「次へ」をクリックします。



3. インストール先のフォルダ画面が表示されたら、「次へ」をクリックします。



4. 「インストール」をクリックします。



以上で終了です。

KYOEI COMPASS 2.0 ソフトウェア修正情報

NO.	項 目	内 容								
			2.0.0.28	2.0.0.29						
1	印刷	EXCELデータ提供（単価金額を出力しない）の時、EXCELにて明細に単価入力しても計行の金額が表示されない現象を対応しました。	○							
2	明細編集	物件を複数開いている状態で選択排除をしたとき、選択していない物件も排除されてしまう現象を対応しました。	○							
3	下見積	下見積EXCELを出力したあとに追加した明細の単価などを入力しても保存されない現象を対応しました。	○							
4	物件一覧	物件一覧画面にて最後に選択した物件ではない物件が選択状態となるケースがある問題を対応しました。		○						
5	物件一覧	クラウドに接続している場合、システム起動時に前回選択した物件の階層が開かれない問題を対応しました。		○						
6	EXCEL出力	EXCEL出力画面において新規作成した場合、「親階層名の次行に空白を挿入」と「1式（単価非表示）」の設定が保存されるようにしました。		○						
7	EXCEL出力	EXCEL出力時に階層の最後に金額が入ったコメント行がある場合、計に誤りがある問題を対応しました。		○						
8	COMPASS標準テキスト出力	COMPASS標準テキスト内の意図しない箇所に改行コードが含まれてしまう問題を対応しました。		○						
9	明細編集	数量に誤った数値を入力した後、単価などを入力すると入力した数値が元に戻ってしまう問題を対応しました。		○						
10	明細編集	「現階層値引き一括計算」を実行すると値引き金額が正の値となる問題を対応しました。		○						
11	シミュレーション	シミュレーションが完了した際にメッセージを表示するようにしました。		○						
12	印刷	提出のみを関係切りしたデータの金額が社内管理用帳票で出力されない問題を対応しました。		○						

製品バージョンは、プロジェクト・物件一覧画面のオプションより確認することができます。



インストール後は、2.0.0.29になります。